

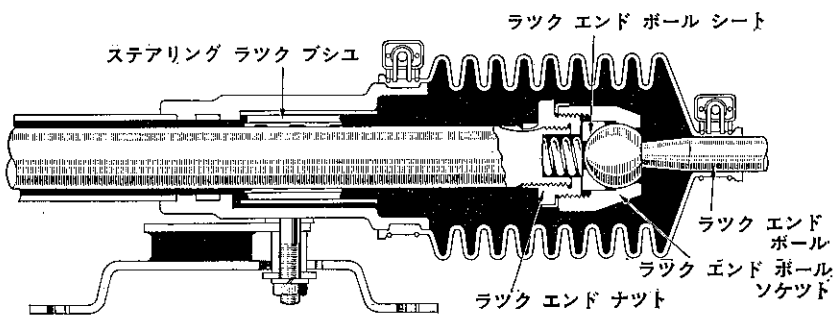
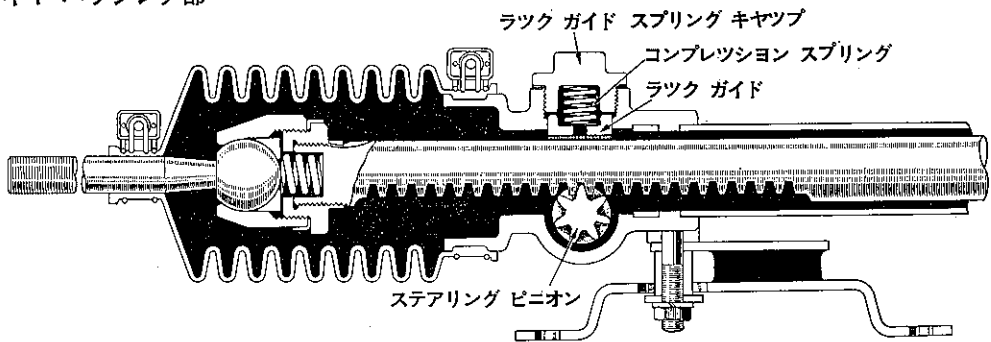
ステアリング

概 説	12-2
仕 様	12-3
トラブル シューテイング.....	12-3
ステアリング ホイール.....	12-3
インタミードイト シャフト.....	12-4
メイン シャフト.....	12-5
ラック ハウジング.....	12-7

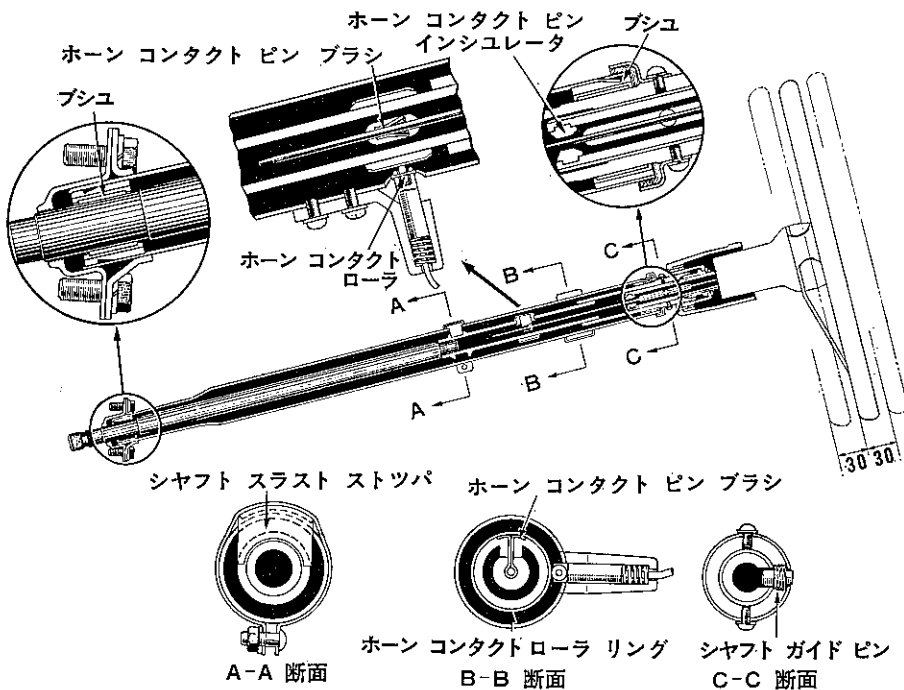
12

概 説

ギヤ ハウジング部



メイン シャフト部



第12-1図 ステアリング メイン シャフト断面図

Y5287 Y5288 Y5289

仕 様

第12-1表 ステアリング仕様

ステアリング メイン シャフト型式	スライド式
ステアリング ギヤ型式	ラック アンド ピニオン
ステアリング ホイール材質	マホガニ
オーバーオール レシオ	14.7
切れ角	内側 35.0° 外側 30.5°
ホイール外径	384mm
メイン シャフト調整しろ	前後各 30mm

トラブル シューテイング

ステアリング関係のトラブルはフロント、アライメントと密接な関係があるので、ホイール サスペンションの項に合わせて記載する。

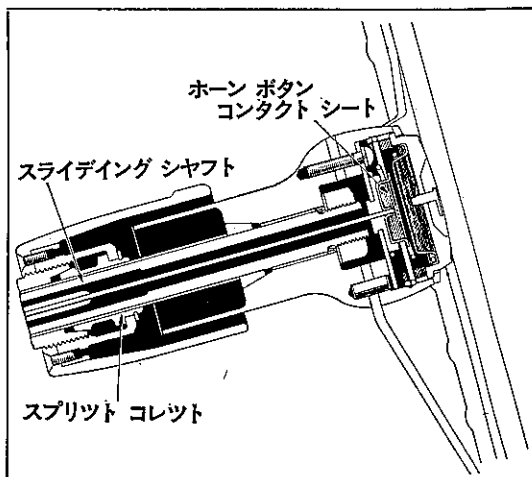
(P11-2参照)

ステアリング ホイール

取りはずし

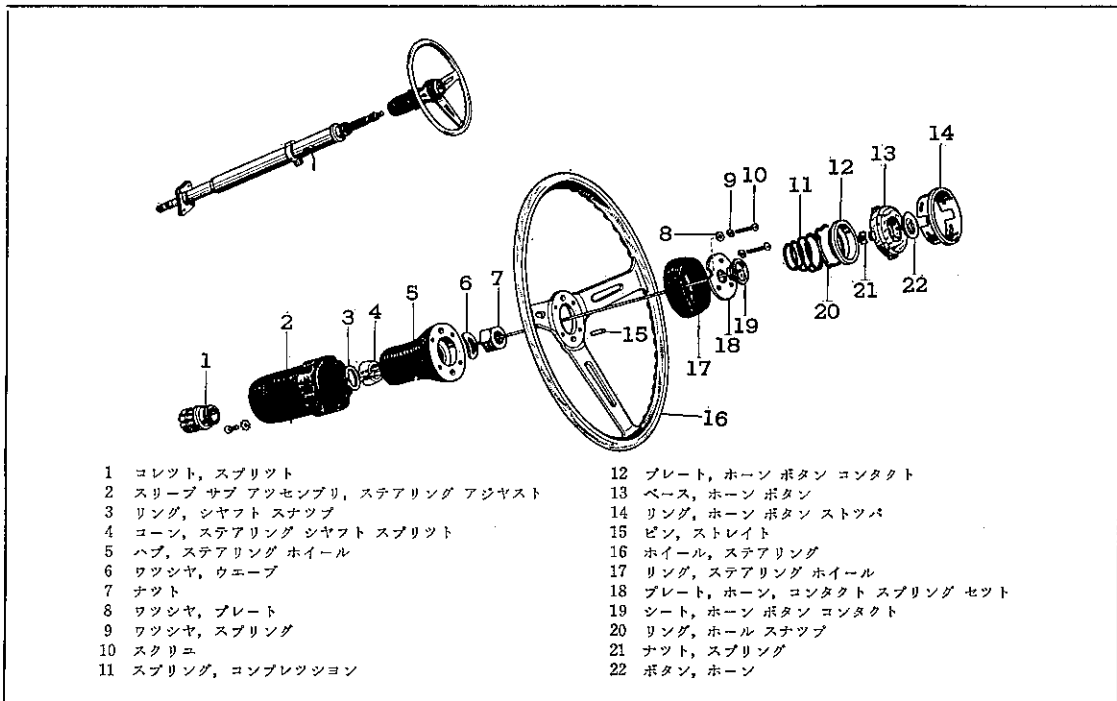
- 1 ホーン ボタン ストツパ リングをはずし、ホーン ボタン コンタクト プレート、コンプレッション スプリングを取りはずす。

注 ストツパ リングはカットしてある所を第12-4図のような方向からたたく。



第12-2図 ステアリング ホイール断面図

G0403



第12-3図 ステアリング ホイール構成部品

Y5290

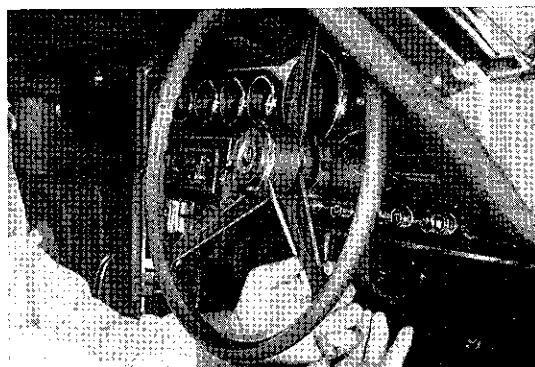
- 2 ホーン コンタクト スプリング セット プレートを取りはずし、ホーン ボタン コンタクト シート、ステアリング ホイール リング、ストレイト ピン、ステアリング ホイールを取りはずす。
- 3 ステアリング ホイール ハブを取りはずし、スプリット コーンを取りはずす。
- 4 スナツプ リング エキスパンダ No.1 [09905-00020]を使用してセット リングをはずし、ステアリング アジャスト スリーブを取りはずす。
- 5 スプリット コレットを取りはずす。

点 検

分解部品を点検して不具合があれば交換する。

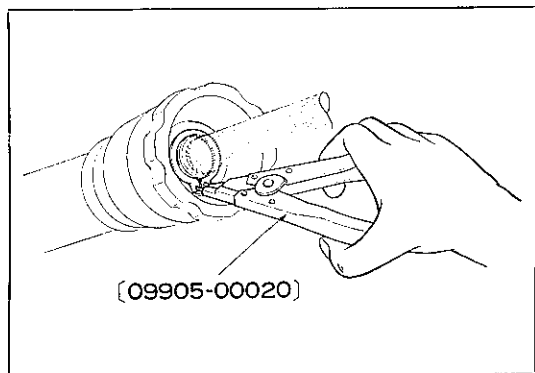
取り付け

取りはずし作業の逆に行なう。



第12-4図 ホーン ボタン スナツパ リング取りはずし

V1297

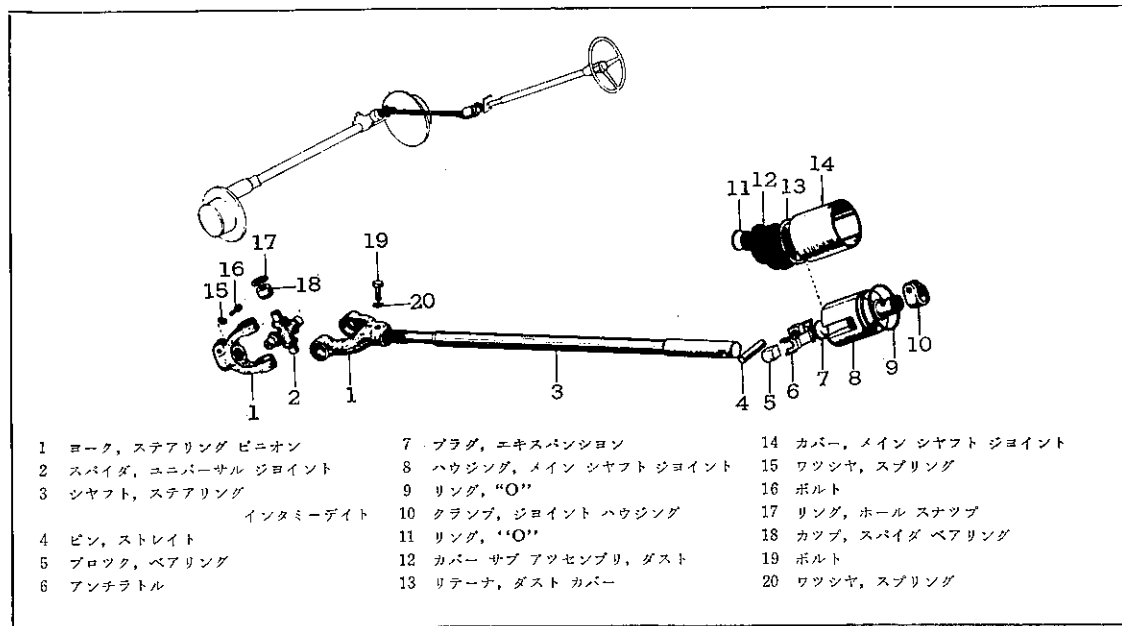


第12-5図 アジャスト スリーブ取りはずし

G0404

インタミードイト シャフト

構成部品



第12-6図 インタミードイト シャフト構成部品

Y5295

取りはずし

- 1 ステアリング ピニオン ヨークをステアリング ピニオンより切り離す。
- 2 メイン シャフトをメイン シャフト ジョイント ハウジングより切り離し、 インタミードイト シャフトを取りはずす。

分 解

メイン シャフト ジョイント ハウジング

- 1 ジョイント カバーのロックを起し、 ジョイント ハウジングをはずし、 ベアリング ブロック、アンチラトル、ジョイント カバー、ダスト カバーを取りはずす。
- 2 ストレイト ピンを取りはずす。

ユニバーサル ジョイント

ホール スナツプ リングをはずし、スパイダ ベアリング カツプを抜き取った後、スパイダ、ベアリング シール、ステアリング ピニオン ヨークに分解する。

点 検

分解した部品は洗浄点検し、不具合があれば交換する。

ベアリング ブロックとハウジングのすき間

0~0.06 mm

第12-2表 ベアリング ブロック寸法

品 番	種 類	寸 法 (mm)
45224-30011	No.1	15.97~16.00
45225-30011	No.2	16.00~16.03

第12-3表 ホール スナツプ リング厚さ

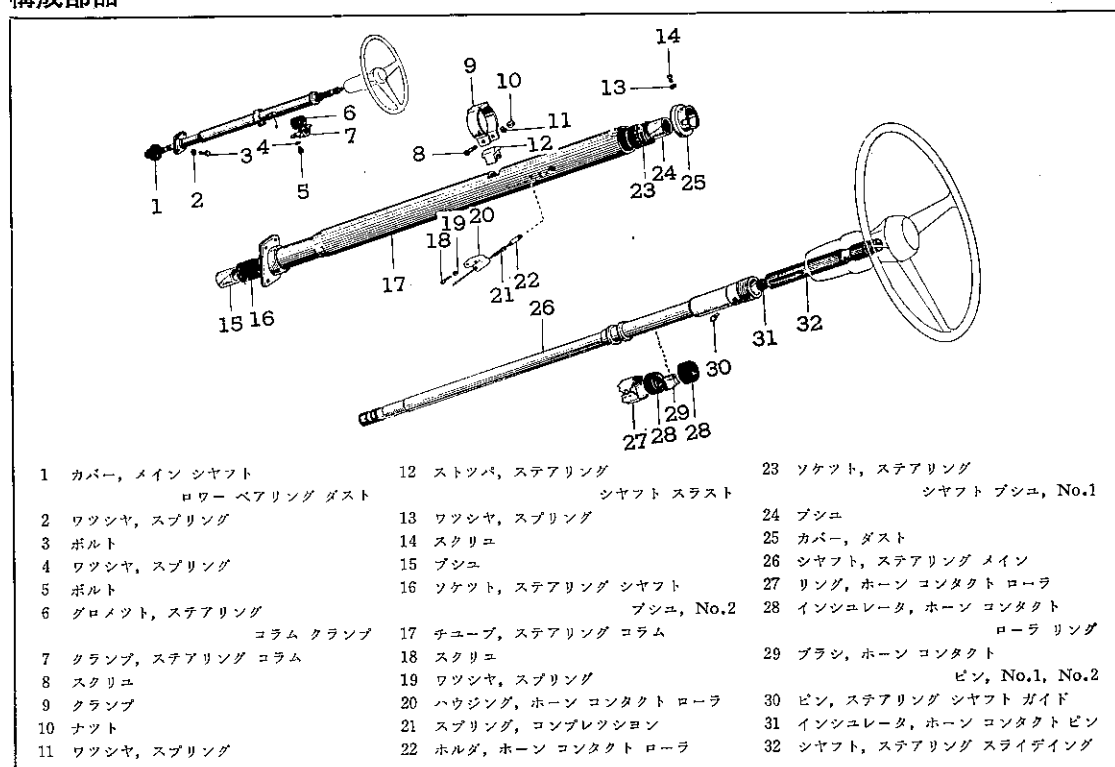
品 番	種 類	厚 さ (mm)
90521-22011	No.1	1.20
90521-22012	No.2	1.25
90521-22013	No.3	1.30

組み付け、取り付け

注 スパイダの軸方向の遊びが0.05mm以下になるようにスナツプ リングを選択する。

メイン シャフト

構成部品



第12-7図 ステアリング メイン シャフト構成部品

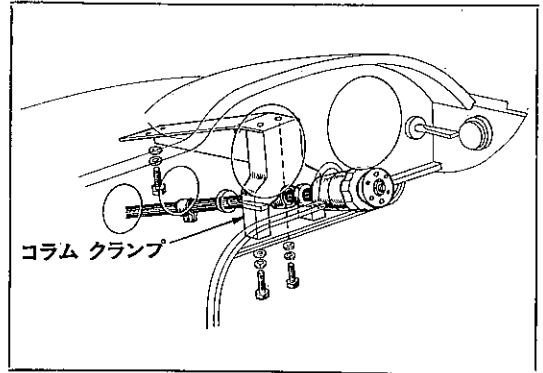
Y5291

取りはずし

- 1 ステアリング ホイールを取りはずす。(第12-4図) 参照
- 2 ホーン コンタクト ローラ ハウジングを取りはずす。
- 3 ステアリング メイン シャフトをメイン シャフト ジョイント ハウジングから切り離す。
- 4 ステアリング コラム チューブをトー ボードより取りはずす。
- 5 スロットル ワイヤ アッセンブリを取りはずす。
- 6 ステアリング コラム クランプとグロメットを取りはずす。
- 7 ステアリング コラム クランプ サブ アッセンブリを取りはずす。
- 8 ステアリング ポスト アッセンブリを取り出す。

分 解

- 1 ステアリング アジャスト スリーブを取りはずす (P12-3 ステアリング ホイールの項参照)
- 2 ステアリング シャフト スラスト ストツパを取りはずす。
- 3 ダスト カバーをはずし、ステアリング シャフト ガイド ピンを取りはずす。
- 6 ステアリング スライディング シャフトを取りはずす。
- 7 メイン シャフトを取りはずす。



第12-8図 コラム クランプ取りはずし

G0405

- 8 ホーン コンタクト ローラ リング, ホーン コンタクト ローラ リング インシュレータ, ホーン コンタクト ピン No.1, No.2, ブラシを取りはずす。
- 9 ダスト カバーを取りはずす。
- 10 スライディング シャフトよりホーン コンタクト ピン インシュレータを取りはずす。
- 11 ステアリング コラム チューブよりステアリング シャフト ブシュ ソケット No.1, No.2 を取りはずす。

点 検

分解した部品は洗浄, 点検し, 不具合があれば交換する。

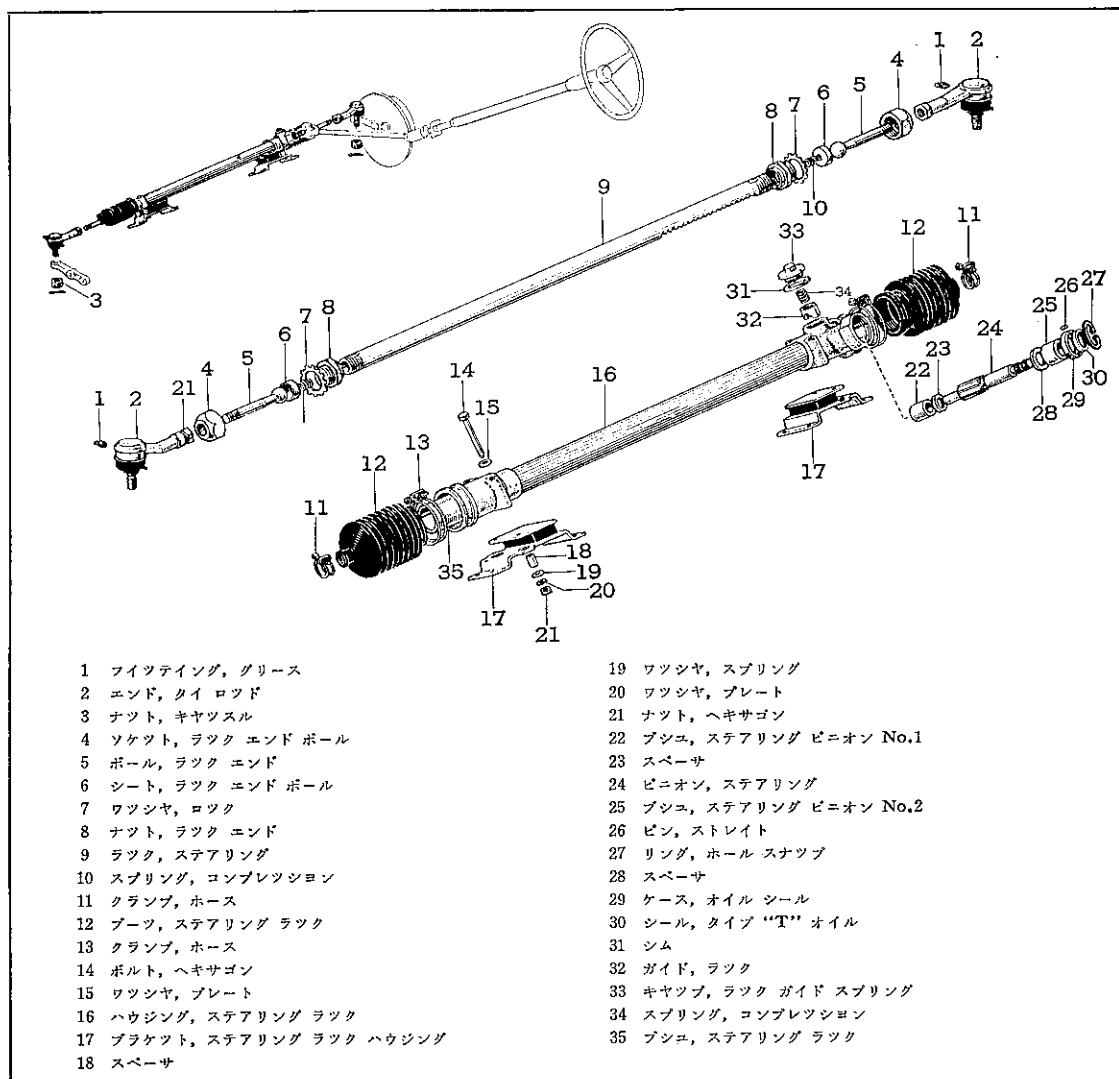
- 1 メイン シャフト; き裂, 損傷, 摩耗。
- 2 スラスト ストツパ, ブシュ, ガイド ピン, スライディング シャフト; 損傷, 摩耗。

組み付け, 取り付け

分解, 取りはずし作業の逆に行なう。

ラック ハウジング

構成部品

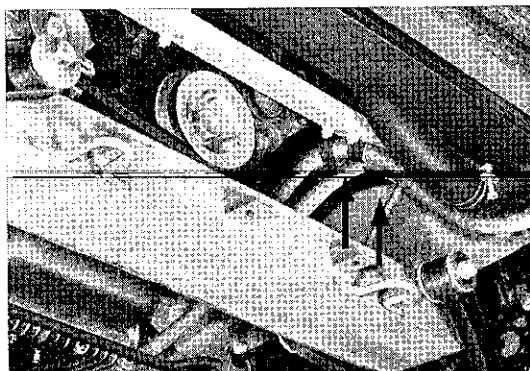


第12-9図 ステアリング ラック ハウジング構成部品

Y5292

取りはずし

- 1 ラジエータ ローラ シュラウドを取りはずし、オイル クーラ パイプのクランプをステアリング ギヤ ボックス サポートより切り離す。
- 2 ステアリング ピニオン ヨークをステアリング ピニオンより切り離す。



第12-10図 クーラ パイプ クランプ取りはずし V1304

- 3 タイ ロッド エンド プラー〔09611-20011〕
を使用してタイ ロッド エンド(1)を切り離す。
- 4 ステアリング ギヤ ハウジング サポート(2)
をフレームより取りはずし、ステアリング
アッセンブリを取りはずす。

分解, 点検, 組み付け

ラック エンド ボール

分 解

- 1 タイ ロッド(1)を取りはずし、ラック ブーツ
(2)を取りはずす。
- 2 ロック ワツシャの先端を起こし、ラック エ
ンド ボール ソケット(3)を取りはずし、ロッ
ク ワツシャ(4)、エンド ボール シート(5)、
ラック エンド ボール(6)、コンプレッション
スプリング(7)を取りはずす。
- 3 ラック エンド ナット(8)を取りはずす。

点 検

分解部品は洗浄点検し不具合があれば交換する。

- 1 ラック エンド ボール; 摩耗, 損傷, き裂。
- 2 エンド ボール ソケット; 摩耗, 損傷。
- 3 エンド ボール シート; 摩耗, 損傷。

組み付け

- 1 ステアリング ラックにラック エンド ナ
ットを組み付ける。

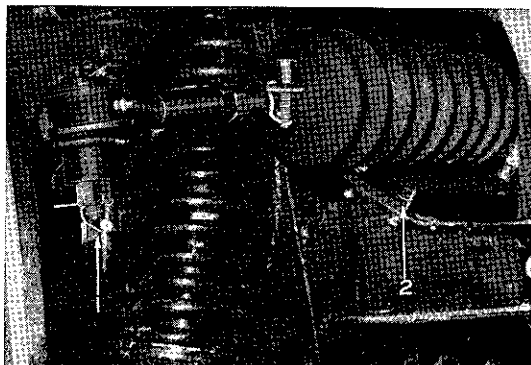
締め付けトルク 11.0~12.5m・kg

- 2 エンド ナットとエンド ボール ソケットと
のすき間が0.4~0.6mm になるようにロック
ワツシャを選択し、ボール ソケットを組み
付ける。

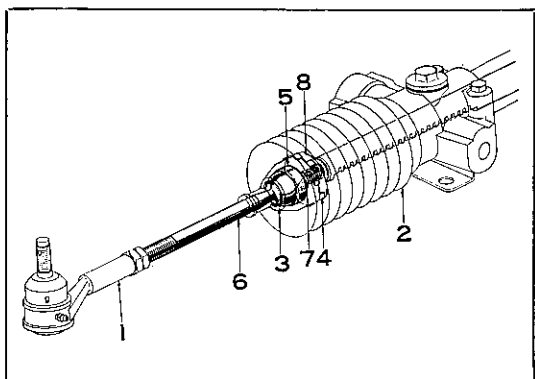
締め付けトルク 11.0~12.5m・kg

注

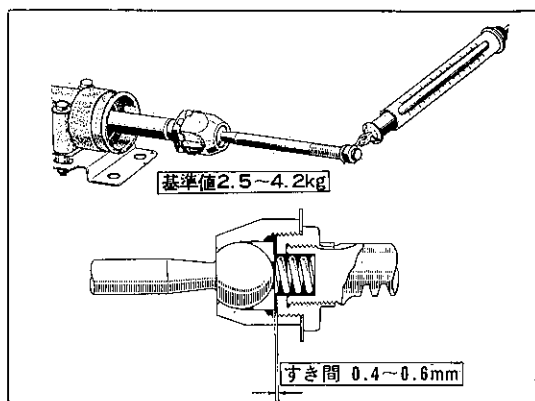
- 1 ラック エンド ボール先端をバネばかりで直角
方向に引き2.5~4.2 kgでいずれの方向にもな
めらかに動く事を確認する。
- 2 各しゅう動部にキャツスル MP グリースを塗
る。



第12-11図 ギヤ ハウジング サポート 取りはずし V1305



第12-12図 ラック エンド分解 Y5293



第12-13図 ラック エンドすき間測定 Y5294 G0406

第12-4表 ロック ワツシャ種類

品 番	種 類	厚 さ (mm)
90215-35008	No. 1	0.8
90215-35009	No. 2	1.0
90215-35010	No. 3	1.2

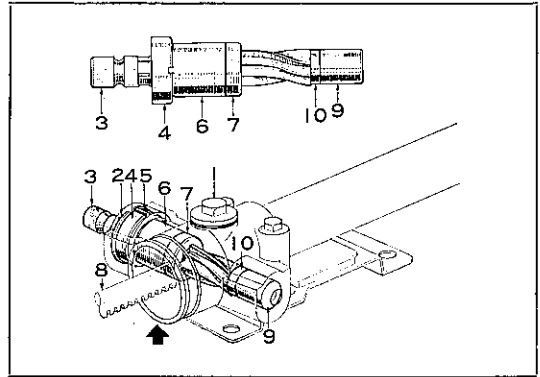
ラック ハウジング

分 解

- 1 ラック エンド ボールを取りはずす。(P12-8) ラック エンド ボールの項参照。
- 2 ラック ガイド スプリング キャップ(1)を取りはずし、シム、コンプレッション スプリング、ラック ガイドを取りはずす。
- 3 ホール スナツプ リング(2)を取りはずし、ステアリング ピニオン(3)をオイル シール ケース(4)、ストレイト ピン(5)、ブシュ No.2 (6)、スパーサ(7)付きで取りはずす。
- 4 ステアリング ラック(8)を取りはずす。
- 5 ステアリング ピニオン ブシュ No.1 (9)、スパーサ(10)を取りはずす。

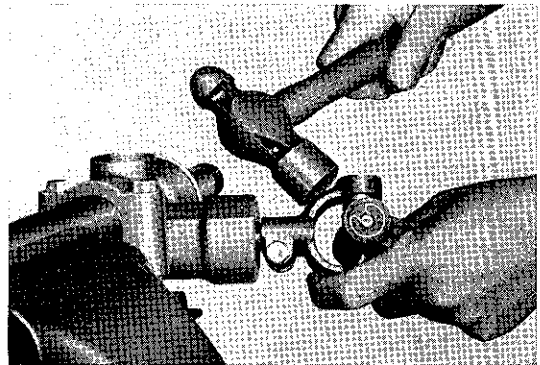
注 ピニオン取りはずしが困難のときは、ヨークを取り付けてハンマ等で軽たたきます。(第12-15図)

注 ピニオン ブシュ No.1 は必要以外取りはずさない。



第12-14図 ラック ハウジング分解

G0407



第12-15図 ピニオン取りはずし

V1307

点 検

各分解部品は洗浄点検し、不具合があれば交換する。

- 1 ブシュ、ステアリング ラック、ステアリング ピニオン、ラック ガイド；摩耗、損傷。
- 2 タイプ“T”オイル シール；変形、損傷。

組み付け

- 1 分解時、ラック ブシュを取りはずしたときはブシュを組み付ける。
- 2 ステアリング ピニオン ブシュ No.1 を組み付ける。
- 3 スパーサを入れステアリング ラックを組み付ける。

注 ハウジング内にキャツスル MP グリースを充てんする。

第12-5表 ホール スナツプ リング種類

品 番	種 類	厚 さ (mm)
90521-44090	No.1	1.5
90521-44091	No.2	1.8
90521-44092	No.3	2.0

- 4 ステアリング ピニオン、ブシュ No.2、オイル シール ケース、オイル シール、ストレイト ピンを組み付け、ピニオンに遊びが無く回転が円滑になるようにホール スナツプ リングを選択する。
- 5 ステアリング ピニオンの軸方向の遊びが0～0.3mm になるようにスナツプ リングを選択する。

ラック ガイド調整

- 1 ラック ガイドとスプリング キャップとのすき間が 0.2～0.4mm になるようにシムを選択する。

キャップ締め付けトルク 4～5 m・kg

- 2 ピニオン にステアリング ピニオン トルク フランジ〔09639-62010〕を取り付けて、ステアリング ラックのしゅう動抵抗を測定する。

基準値 2～4 kg

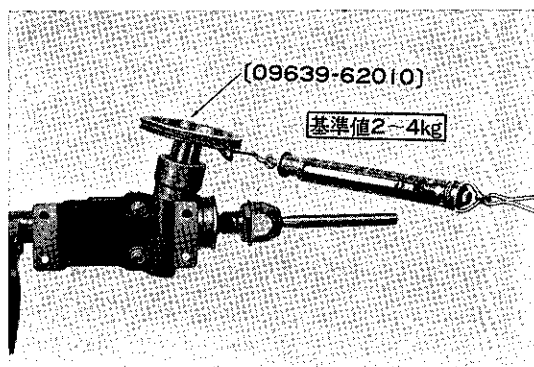
基準値に無い場合はステアリング ピニオンのホール スナツプ リングの選択不良かラック ガイドの 調整不良であるので再調整をする。

取り付け

取りはずし作業の逆に行なう。

第12-6表 シム 種類

品 番	種 類	厚 さ (mm)
90564-28107	No. 1	0.1
90564-28108	No. 2	0.2



第12-16図 ステアリング ラック調整

V2536